

省エネ設備と再エネ設備等を同時に設置する場合は、それぞれの事業計画書が必要になります。補助対象経費、補助金額を別々に算出し、それぞれの支出予算表に記載してください。

事業計画書（省エネルギー設備用）

1 申請者の概要

主たる事業	〇〇業
常時使用する従業員数	〇〇人

常時使用する従業員とは、労働基準法第20条に基づく「予め解雇の予告が必要な者」のことをいいます。

以下のものは該当しません。

- ・日々雇いの者
- ・2箇月以内の期間を定めて使用される者
- ・季節的業務に4箇月以内の期間を定めて使用される者
- ・試の使用期間中の者

2 補助事業により導入する設備の概要

1	設備の種別	例)高効率照明設備
	設置場所	三島市〇〇町〇〇番地〇〇
	メーカー	〇〇社製
	型式	※
	能力	※
	設置基数	〇〇
2	設備の種別	例)高効率空気調和設備
	設置場所	三島市〇〇町〇〇番地〇〇
	メーカー	〇〇社製
	型式	※
	能力	※
	設置基数	〇〇
3	設備の種別	
	設置場所	
	メーカー	
	型式	
	能力	
	設置基数	
4	設備の種別	
	設置場所	
	メーカー	
	型式	
	能力	
	設置基数	
5	設備の種別	
	設置場所	
	メーカー	
	型式	
	能力	
	設置基数	
6	設備の種別	
	設置場所	
	メーカー	
	型式	
	能力	
	設置基数	

※型式・能力については、カタログなど掲載のものを記載してください。

※記入欄が不足する場合は、適宜追加してください。

3 補助事業によるエネルギー使用量及び二酸化炭素排出量の削減効果見込（年間）

	ア 現在のエネルギー使用量		イ 補助事業実施後のエネルギー使用見込量		ウ＝ア－イ エネルギー使用の削減見込量		エ＝ウ×係数 二酸化炭素の削減見込量	
電気	○○	kWh	△△	kWh	●●	kWh	□□	kg-CO ₂
都市ガス		m ³		m ³		m ³		kg-CO ₂
LPG		kg (m ³)		kg (m ³)		kg (m ³)		kg-CO ₂
灯油		ℓ		ℓ		ℓ		kg-CO ₂
A重油		ℓ		ℓ		ℓ		kg-CO ₂
その他								kg-CO ₂
合 計							□□	kg-CO ₂

※ 複数の設備を導入した場合は合算値を記載すること。

※ 二酸化炭素排出量の削減見込量は、エネルギー種別毎の削減見込量に以下の係数を乗じて算出すること。

電気：0.441kg-CO₂/kWh 灯油：2.49kg-CO₂/ℓ 軽油：2.58kg-CO₂/ℓ

A重油：2.71kg-CO₂/ℓ LPG：3.00kg-CO₂/kg（6.55kg-CO₂/m³）

都市ガス：2.16kg-CO₂/m³

（上記以外で削減されたエネルギーがある場合は、市に問い合わせること。）

【エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量の削減効果見込に関する説明】

例1)LED照明への更新に伴う削減見込み

既存設備 ○○kW×○基×○時間(年間点灯時間)＝○○kwh

更新設備 △△kW×△基×△時間(年間点灯時間)＝△△kwh

○○kwh－△△kwh＝●●kwh(年間のエネルギー使用量の削減見込量)

●●kwh×0.441(電気使用排出係数)＝□□kg-CO₂

例2)高効率空気調和設備への更新に伴う削減見込み

既存設備 ○○kW×○基×○時間(年間稼働時間)＝○○kwh

更新設備 △△kW×△基×△時間(年間稼働時間)＝△△kwh

○○kwh－△△kwh＝●●kwh(年間のエネルギー使用量の削減見込量)

●●kwh×0.441(電気使用排出係数)＝□□kg-CO₂

上記の削減見込量の根拠（算定式等）を記載してください。書ききれない場合は、別紙として添付しても構いません。

4 補助事業に係る経費

(1) 支出予算表

予算費目	金額	積算内訳
ア 設備費	〇〇〇〇 円	例) 〇〇(〇〇円) △△(〇〇円)
イ 工事費	〇〇〇〇 円	例) 〇〇工事(〇〇円) △△工事(〇〇円) □□工事(〇〇円)
小 計…A	●●●● 円	
ウ その他経費 (補助対象外事業費)	〇〇〇〇 円	例) 調査費(〇〇円) 既設設備処分費(〇〇円)
エ 消費税・地方消費税等	〇〇〇〇 円	
合 計	〇〇〇〇 円	

※ 積算内訳は可能な限り詳細に記載してください。

※ その他経費は、調査費、事務費、既設設備の処分費など、補助対象とならない経費について記入してください。

※ 合計欄の金額は、見積書（契約書）の合計額と一致するように記入してください。

(2) 補助対象経費の算出

A (1)の小計額	B 寄附等により補填された額	C = A - B 補助対象経費
●●●● 円	〇〇〇〇 円	△△△△ 円

該当がある場合は、記載してください。

5 市補助金の算定

$D = C \times 1 / 3$ 補助対象経費 $\times 1 / 3$	上限額	左のうち小さい額 市補助金
▲▲▲▲ 円	200,000円	□□□□ 円

千円未満を切り捨てた金額を記載してください。

6 その他特記事項